

広報 すぎたに

島原市立第四小学校育友会 広報「すぎたに」
児童数 209名(男子:114名 女子:95名)
世帯数 141世帯
令和3年3月18日発行



平成27年度 島原市立第四小学校入学記念 平成27年4月7日

一年を振り返って〜コロナ禍の一年〜
育友会長 杉永 宏

皆さんこんにちは。日頃より本校育友会活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。そして、六年生の皆さんご卒業おめでとうございます。四小では沢山の友だちができ、また、色々な先生との出会いがあり、学校生活を通して様々な経験や思い出ができたことと思います。中学校へ進学しても興味とチャレンジの精神(こころ)を持ち、日々臨んでいただきたいと思います。

さて、今年度もあとわずかとなりまして。一年を振り返ってみて、まず一番に頭に思い浮かべることは「新型コロナウイルス」ではないでしょうか。世界中で猛威を振るっているこのウイルスを私は人生で初めて経験し恐怖を感じました。「ソーシャルディスタンス」という言葉が定着し、これまでも徐々に遠ざかっていた人々の距離がますます引き離されていくような感じが覚えられました。このまま地域とのつながりや隣近所での交流をしない状況になると、社会全体のしくみがどんどん壊れてしまうのではないかととても不安になります。

そんな中、四小のある児童が描いた絵にこんな言葉が書かれていました。「ニメートルあいても心は密な杉谷人」。これは、今回広報部が制作した市P連研究大会の紙上発表資料のサブテーマにも活用されています。とても素晴らしい言葉だと思います。ウイルスに感染しないためのソーシャルディスタンスはこれから必要です。その中で人と人の心のつながりを、どうやって築き上げていくかが重要であるということを考えさせられました。今後取り組むべき課題ではないかと思えます。

今回、初めて育友会長をさせていただきましたが、保護者の皆様、教職員の皆様のお力添えで何とか一年間終えることができました。ありがとうございます。地域の人々としてお互いに協力しながら子どもたちの成長を見守っていきましょう。

CONTENTS ~目次~

- 卒業おめでとう.....P1
- 卒業生の将来の夢.....P2~3
- 二分の一成人式.....P4